



新規受託項目/検査内容変更項目/受託中止項目のお知らせ (2025年度 上半期)

謹啓 時下ますますご清栄のことと、お喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

この度、2025年度 上半期に、新規に受託を開始した項目、検査内容を変更した項目、受託を中止した項目のご案内を申し上げます。

謹白

記

● 新規受託項目 (⇒ 2～3 ページ)

● 検査内容の変更 (⇒ 4 ページ)

● 受託中止項目 (⇒ 5 ページ)

<新規受託項目>

検 査 項 目 名	FDP 定量-尿
検 査 項 目 コード	14199
検 体 必 要 量	尿（遠心後上清） 0.5 mL
容 器	⑦（新容器に変更） → S-1
保 存 方 法	遠心後の上清（尿）は凍結 *
所 要 日 数	5 ～ 9 日
検 査 方 法	LPIA法
基 準 値	100 ng/mL 以下
検査実施料/判断料	72点/34点（尿・糞便等検査）
受 託 に 関 して	2025年4月30日（水）より受託開始

FDP<尿>（検査項目コード：38357）は2025年4月30日をもって検査受託を中止致しました。

当センターNEWS 25-01をご参照ください。

*：新鮮尿2.0mLを容器⑦（新容器に変更）に注入し、よく混和後3000rpm 5～10分間遠心分離してください。遠心後の上清0.5mLをS-1容器に分注し、ご提出ください。上清（尿）は必ず凍結保存してください。

容器番号 ⑦ （容器が変わりましたが容器番号は継続となります）



検 査 項 目 名	M2BPGi定量（Mac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体）
検 査 項 目 コード	14122
検 体 必 要 量	血清 0.5 mL
容 器	① → S-1
保 存 方 法	冷蔵
所 要 日 数	3 ～ 4 日
検 査 方 法	CLEIA法
基 準 値	0.84 AU/mL 未満
検査実施料/判断料	194点/144点（生化学的検査（Ⅰ））
受 託 に 関 して	2025年6月2日（月）より受託開始

M2BPGi（検査項目コード：02891）は2025年5月31日をもって検査受託を中止致しました。

当センターNEWS 25-05をご参照ください。

<新規受託項目>

検査項目名	NTX-血清（1型コラーゲン架橋N-テロペプチド）
検査項目コード	14163
検体必要量	血清 0.6 mL
容器	① → S-1
保存方法	冷蔵
所要日数	4～10日
検査方法	EIA法
基準値	M（40～59歳）：9.5～17.7 nM BCE/L F（閉経前40～44歳）：7.5～16.5 nM BCE/L （閉経後45～79歳）：10.7～24.0 nM BCE/L
検査実施料/判断料	156点/144点（生化学的検査（Ⅱ））
受託に関して	2025年6月2日（月）より受託開始

当センターNEWS 25-06をご参照ください。

検 査 項 目 名 及び 検査項目コード	(親) 14169 HLA-A遺伝子型		(親) 14170 HLA-B遺伝子型		(親) 14171 HLA-DRB1遺伝子型	
	(子) 23489 HLA型1		(子) 23493 HLA型1		(子) 23497 HLA型1	
	(子) 23490 HLA型2		(子) 23494 HLA型2		(子) 23498 HLA型2	
	(子) 23491 アレル1		(子) 23495 アレル1		(子) 23499 アレル1	
	(子) 23492 アレル2		(子) 23496 アレル2		(子) 23500 アレル2	
	(親) 14172 HLA-C遺伝子型		(親) 14173 HLA-DPB1遺伝子型		(親) 14174 HLA-DQA1遺伝子型	
	(子) 23501 アレル1		(子) 23503 アレル1		(子) 23505 アレル1	
	(子) 23502 アレル2		(子) 23504 アレル2		(子) 23506 アレル2	
検 体 必 要 量	血液 5.0 mL *1、*2					
容 器	㊟					
保 存 方 法	冷蔵					
所 要 日 数	5 ～ 7 日					
検 査 方 法	PCR-rSSO法					
基 準 値	なし					
検査実施料/判断料	未収載					
受 託 に 関 し て	2025年9月8日（月）より受託開始					

HLA-A,B(血清対応型タイピング)(検査項目コード：01393)、HLA-DR(血清対応型タイピング)(検査項目コード：01678)、

HLA-A遺伝子型(HLA-A DNAタイピング)(検査項目コード：06614)、HLA-B遺伝子型(HLA-B DNAタイピング)(検査項目コード：06615)、

HLA-C遺伝子型(HLA-C DNAタイピング)(検査項目コード：06616)、HLA-DRB1遺伝子型(DRB1 DNAタイピング)(検査項目コード：03450)、

HLA-DPB1遺伝子型(DPB1 DNAタイピング)(検査項目コード：03380)、HLA-DQA1遺伝子型(DQA1 DNAタイピング)(検査項目コード：03435)、

HLA-DQB1遺伝子型(DQB1 DNAタイピング)(検査項目コード：03390)は2025年9月5日をもって検査受託を中止致しました。

*1：HLA-A、B、C、DRB1、DPB1、DQA1、DQB1の7項目をご依頼される場合でも、検体量は血液5.0mLで可能です。

*2：全血（血液）検体をご提出される際、白血球数及びリンパ球数の少ない患者様については検体量を多めにご提出ください。

当センターNEWS 25-09、25-10をご参照ください。

<検査内容変更項目>

以下の項目は2025年6月2日より検査内容を変更致しました。

変更部分	新規	従来
検査項目名	ucOC（低カルボキシル化オステオカルシン）	
検査項目コード	14197	05150
検査方法	CLEIA法	ECLIA法
測定場所	積水メディカル株式会社 SMCLラボラトリー	株式会社ビー・エム・エル
備考	溶血により測定値に影響を受ける場合がありますので、溶血した検体は使用しないでください。	溶血は低値の影響があります。

当センターNEWS 25-03をご参照ください。

変更部分	新規	従来
検査項目名	抗ガラクトース欠損IgG抗体定量（CARF定量）(Gal欠損IgG抗体定量)	
検査項目コード	14198	09420
検体必要量	血清 0.3 mL	血清 0.6 mL
所要日数	4～7日	3～5日
検査方法	CLEIA法	ECLIA法
報告範囲	1.0 AU/mL未満～最終値	1.1 AU/mL未満～最終値
測定場所	積水メディカル株式会社 SMCLラボラトリー	株式会社ビー・エム・エル

当センターNEWS 25-03をご参照ください。

<受託中止項目>

以下の項目は2025年4月30日をもって検査受託を中止致しました。

受託中止項目		代替項目	
検査項目コード	検査項目名	検査項目コード	検査項目名
38357	FDP<尿>（繊維素分解産物） （尿中フィブリン・フィブリノゲン分解産物）	14199	FDP 定量-尿

当センターNEWS 25-01をご参照ください。

以下の項目は2025年5月31日をもって検査受託を中止致しました。

受託中止項目		代替項目	
検査項目コード	検査項目名	検査項目コード	検査項目名
05150	ucOC （低カルボキシル化オステオカルシン）	14197	ucOC （低カルボキシル化オステオカルシン）
09420	抗ガラクトース欠損IgG抗体定量 （CARF定量）（Gal欠損IgG抗体定量）	14198	抗ガラクトース欠損IgG抗体定量 （CARF定量）（Gal欠損IgG抗体定量）
02891	M2BPGi定量 （Mac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体）	14122	M2BPGi定量 （Mac-2結合蛋白糖鎖修飾異性体）

当センターNEWS 25-03、25-05をご参照ください。

受託中止項目		関連項目	
検査項目コード	検査項目名	検査項目コード	検査項目名
04760	STN（シアリルTn抗原）	—	なし

2024年8月9日より一時的な受託中止としておりましたが、最終的に受託を中止させていただきました。

当センターNEWS 25-11をご参照ください。

以下の項目は2025年9月5日をもって検査受託を中止致しました。

受託中止項目		代替項目	
検査項目コード	検査項目名	検査項目コード	検査項目名
01393	HLA-A,B（血清対応型タイピング）	14169 14170 14172 14171 14173 14174 14175	HLA-A遺伝子型 HLA-B遺伝子型 HLA-C遺伝子型 HLA-DRB1遺伝子型 HLA-DPB1遺伝子型 HLA-DQA1遺伝子型 HLA-DQB1遺伝子型
01678	HLA-DR（血清対応型タイピング）		
06614	HLA-A遺伝子型（HLA-A DNAタイピング）		
06615	HLA-B遺伝子型（HLA-B DNAタイピング）		
06616	HLA-C遺伝子型（HLA-C DNAタイピング）		
03450	HLA-DRB1遺伝子型（DRB1 DNAタイピング）		
03380	HLA-DPB1遺伝子型（DPB1 DNAタイピング）		
03435	HLA-DQA1遺伝子型（DQA1 DNAタイピング）		
03390	HLA-DQB1遺伝子型（DQB1 DNAタイピング）		

当センターNEWS 25-09、25-10をご参照ください。